



八鹿青溪



貫徹 慎独 創造

養父市立八鹿青溪中学校 校報
(令和6年4月11日) 第1号



八鹿青溪中 HP

学校教育目標「ふるさとを愛し 自らを高め 未来への道を切り拓く 八鹿青溪っ子の育成」

令和6年度もお世話になります

昨年度にひきつづき養父市立八鹿青溪中学校長を務めさせていただきます岩浅克友希(いわあさかつゆき)と申します。教諭時代は旧八鹿中学校や養父中学校で勤務しておりました。その後、県立但馬文教府、県立教育研修所、県立但馬やまびこの郷、県教育委員会但馬教育事務所勤務し、令和2年度からの香美町立香住小学校勤務を経て、昨年度この八鹿青溪中学校に赴任しました。校報「八鹿青溪」(学校だより)の発行や学校ホームページの更新などを通じて、学校の取組を広く紹介していこうと考えています。今年度も八鹿青溪中学校の生徒および教職員への温かいご声援をよろしくお願ひします。

令和6年度教職員の退職・離任、着任

【退職・離任】

- 中川 育恵 養護(退職)
- 垣尾 正幸 教頭(大屋小学校長へ)
- 八木尾英典(養父中学校へ)
- 八幡 圭司(養父中学校へ)
- 小林 弘章(養父市教育委員会へ)
- 朝倉 光(大屋中学校へ)
- 猪谷 晋平(関宮学園へ)
- 谷垣 昌代 校務員(退職)
- 米田 英明 SSS(関宮学園へ)

【着任】

- 中尾 順二 教頭(建屋小学校より)
- 長野 恵子(大屋中学校より)
- 津崎かおり(養父中学校より)
- 植田 あい(新採用)
- 大封 希林 養護(養父小学校より)
- 國谷 幸世(大屋中学校より)
- 和田 浩明(養父中学校より)
- 井上 美佳 校務員(関宮学園より)
- 田中真由美 支援員(新採用)



令和6年度八鹿青溪中学校教職員

		名前	主な担当	部活動等
1	校長	岩浅 克友希	総括	
2	教頭	中尾 順二	総括・管理・渉外	
3	学校参事	西岡 学	学校事務	
4	学校事務	早崎 寿之	学校事務	
5	養護	大封 希林	学校保健	
6	養護	向井 晏佳	学校保健	
7	1年団代表	長野 恵子	国語・学年代表・小中一貫教育	卓球(男・女)
8	1年1組担任	川原 千緒里	保健体育・家庭科・清掃美化・体育的行事	バスケットボール(女)
9	1年2組担任	井上 博人	社会・安全	バレーボール
10	1年団所属	平沼 利英	数学・児童生徒支援・人権教育	ソフトボール
11	〃	津崎 かおり	学校生活支援・通級(関宮学園巡回)	
12	〃	植田 あい	理科・食育・環境教育	ソフトテニス(男)



13	〃	和田 浩明	技術 ※週3日勤務	
14	2年団代表	服部 すみ子	英語・学年代表・小中一貫教育	ソフトテニス(男)
15	2年1組担任	西垣 喬志	数学・研修	卓球(女) ※夏以降卓球(男)
16	2年2組担任	福島 由布	国語・家庭科・道徳教育	ソフトテニス(女)
17	2年団所属	太田 裕志	英語・学習室2担任・儀式的行事	卓球(男) ※夏以降野球
18	〃	福田 綾郁	美術(養父中兼務)・文化的行事	ソフトテニス(女)
19	〃	田中 克典	理科・生活指導	バスケットボール(男)
20	3年団代表	土出 智也	数学・学年代表・情報教育・進路指導・小中一貫教育	吹奏楽
21	3年1組担任	細見 裕平	保健体育・特別活動	野球
22	3年2組担任	福岡 麻衣	社会・教科書・人権教育	バスケットボール(男・女)
23	3年団所属	小林 美枝子	学習室1担任・進路指導・PTA	バレーボール
24	〃	荒川 彩純	英語・キャリア教育・国際理解	ソフトボール
25	〃	國谷 幸世	英語・キャリア教育・国際理解	ソフトボール
26	〃	谷垣 真也	音楽	吹奏楽
27	校務員	井上 美佳	学校環境整備等	
28	教育支援員	伊藤 照美	教育支援	
29	支援員	田中 真由美	生徒支援	
30	ALT(英語指導補助)	マシュー	英語・国際理解	伊佐小兼務
31	ALT(英語指導補助)	アンドリュー	英語・国際理解	八鹿小兼務
32	スクールカウンセラー	久野 梓		金曜日勤務
33	スクールソーシャルワーカー	井上 ひろみ		木曜日勤務
34		木下 佳奈子	育休中	



令和6年度始業式式辞

※一部抜粋 ※入学式式辞は次号以降掲載予定

さあ、令和6年度の八鹿青溪中学校が始まります。私は、おそらく、今年度も皆さんの授業風景や部活動の様子をどんと見て回ると思います。昨年度同様、力いっぱい頑張っている様子や素晴らしい笑顔をたくさん見せてほしいと思います。また、出会った時の元気の良いあいさつもよろしくをお願いします。

約1ヶ月前の令和5年度卒業式で、私は卒業生に対し、「皆さんは、私たち八鹿青溪中学校の教職員にとって、大切な、そして、どこに出しても恥ずかしくない、自慢の教え子であったことを申し添えます。」という言葉を贈りましたが、今度は皆さんの番です。今、それぞれが抱いている決意を胸に、令和6年度を素晴らしい1年間にしましょう。明日には新入生が入学してきます。皆さんの手で思い出に残る入学式にしてあげてください。

3年生は、中学校生活最後の1年間。一人一人が八鹿青溪中学校の最高学年としての自覚を持ち、日々の授業や生徒会活動、挨拶、返事、掃除など、あたりまえのことに精いっぱい取り組んでもらいたいと思います。また、卒業後の進路を確実に決めることができるように力を尽くしてください。皆さんが、どんな3年生になるか本当に楽しみです。「令和5年度修了式」での言葉をもう一度繰り返しますが、「勝って兜の緒を締め」直してください。

2年生は、中学校生活の半ばに差し掛かりました。中学校生活で一番大切なのは実は2年生の時期かもしれないという人もいます。1年後は最高学年になるということを念頭に置いて日々の生活を送ってください。3学期からは生徒会役員を受け継ぐことになることも忘れないでください。

最後に、皆さんの力で八鹿青溪中学校が新しい「飛躍」「躍進」を遂げることを祈って、令和6年度始業式の式辞とします。

令和6年4月8日 養父市立八鹿青溪中学校長 岩浅 克友希